

もしもの時の、 身の守り方を 体験しながら 学習できます。

災害に強い人づくり、 まちづくりをめざして

徳島県は、過去、地震や台風などで多くの尊い人命や財産に被害を受けています。徳島県立防災センターでは、地震や風水害などの防災の学習の場として、いろいろな体験コーナーや展示コーナーを準備しています。体験を通して災害に対する正しい知識を持ち、どのように「備え」をすればよいか、災害発生時にはどのような「行動」をとるのかなどを学び、自らと地域で実践できるよう「自助」「共助」に役立ててもらう学習施設です。

「FCP (Family Continuity Plan : 家族継続計画)」県民運動推進中！

「FCP」とは、地震や津波などの巨大災害が起こったときの対応方法についてあらかじめ家庭内で決めておく計画のことです。

地震などの災害から第一に守るべきものは、自分と家族のかけがえのない命です。

「自然災害」そのものを止めることはできませんが、災害を知っておくこととその備えによって、被害を少しでも小さくすることはできます。

まずは家庭で、どうやって災害から身を守ればよいかについて話し合ってみましょう。



ご利用について (入場無料)

- 開館時間：9時～17時
- 休館日：月曜日、第1火曜日、年末年始(12月28日～1月4日)
月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館します。
第1火曜日が祝日の場合は、開館します。
特別啓発行事などにより開館することがあります。
- 各体験をツアー方式でご案内しています。(最終15時30分)
〈体験ツアー開始時間〉
9:30 10:00 10:30 11:15 13:00 13:30 14:00
14:30 15:00 15:30 ※9:30～14:30風体験のみ
※車椅子の方は事前にご予約ください。
※団体予約の状況によりツアー時間が変更になる場合があります。
※10名様以上の団体でのご利用は、事前にご予約ください。

交通のご案内

- 徳島バス立道線、鳴門藍住線、鍛冶屋原線・北島藍住線、グリーントウン線：フジグラン前バス停から徒歩約5分
 - JR吉成駅：車で約5分
 - 徳島自動車道：徳島ICから車で約10分
 - 徳島自動車道：藍住ICから車で約10分
 - 四国横断自動車道：板野ICから車で約20分
 - 神戸淡路鳴門自動車道：鳴門ICから車で約15分
- ※駐車場は一般車両21台、大型バス5台が駐車できます。

徳島県立防災センター

〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字大西165
TEL 088-683-2000 FAX 088-683-2002
Mail bousaijinzaikusei-info@pref.tokushima.lg.jp
URL <https://www.pref.tokushima.lg.jp/bousai-center>

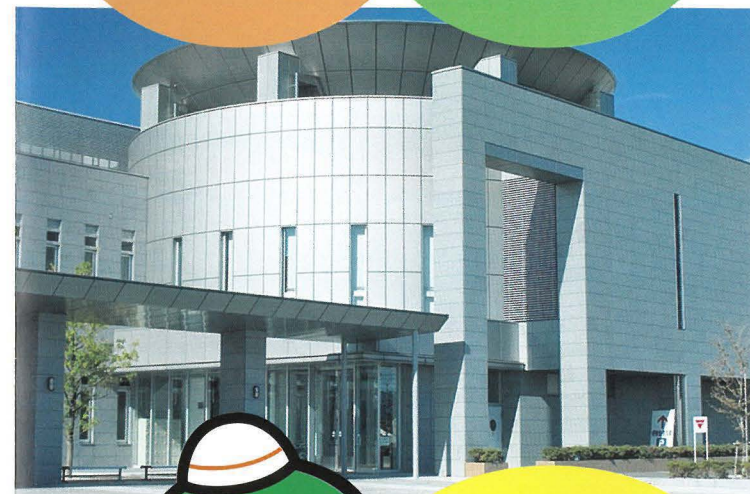
イベント情報を発信しています▶



徳島県立 防災センター

しっかり防災

安全と安心



ようこそ！
たのしく、安全・安心を
いっしょに、学ぼう！

防災すだちくん



その時の、一瞬のあなたの行動が、みんなを守る。

防災ガイダンス



体験ツアー①

さまざまな災害の事例や災害に対する備えの大切さを、スクリーン映像で伝えます。

風雨体験



体験ツアー⑤

風速30メートルでは立ってられません。その上に、雨が降るとどうなるか。大自然の中では人間は弱いものです。だからこそ、どうすれば被害が少なくできるかを考えましょう。

防災クイズ



自由体験

南海トラフ巨大地震に備え、事前の準備から避難生活までの各場面で「どう考え、どう動くか」をクイズ形式で確認することで、自分の命を守る力と、互いに支え合う力を身につけよう。

体験ツアー②

リアルな地震の揺れが体験できるコーナーです。関東大震災、阪神・淡路大震災などの揺れも再現します。地震に備え、どんな対策を立てるべきか？参考にしてください。

地震体験



消火体験



体験ツアー③

消火器を使って消火方法を学びます。初期消火が災害を防ぐのに大きく影響します。迷わず消火器を使えるように体験しましょう。

※要予約
(2週間前まで)



人工呼吸や止血などの、救命の基本を、模擬人体装置と映像教材を使って学習する3時間講習を実施しています(※要予約)。毎月第2日曜日に子ども(乳児)救命講習を実施しています。※予約なしも可

救命体験



※要予約
(1か月前まで)



「防災出前講座」、「まなぼうさい教室」等の防災講座(30分程度)を視聴覚室で受講することができます。

防災学習



体験ツアー④

火災では、煙により逃げ場を失い、死につながるケースが多いのが特徴です。普段はなかなか体験できないことのひとつです。誘導灯がどれほど役にたつかがよくわかります。

煙体験



家具固定



自由体験

地震から身を守るためには、家具固定が必要です。家具固定の方法を学び、まずは身近なところから安全対策を始めましょう。毎月1回、レクチャーを実施しています。

通報体験



自由体験

事故や災害をいち早く知らせ適切な処置がすばやくできるよう、状況を正確に伝える通報の体験です。

自由体験

地震の発生から津波襲来、避難までの様子をVRで体験してみてください。

※対象年齢は中学生以上

VR体験

